

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

本年度は教科書を使用しない。
 マナバを用いて資料を配付するので、ダウンロードして予習しておくこと。
 初回の講義時にオリエンテーションを行うので必ず受講すること。

《担当者名》○岩瀬義昭 本家寿洋

【概 要】

医療人として必要な生命倫理と一般社会における職業倫理について学ぶ。また、職場における管理業務として、経営管理学の視点による管理と、サービスの質を保証し公益性を優先する管理についての知識と実践を学習する。

【学習目標】

一般（教育）目標（GI0）と行動目標（SB0）はマナバで周知するので、履修する学生はマナバの連絡を必読のこと。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	日本における医療制度と診療報酬の変遷	日本における医療制度と診療報酬の変遷について学ぶ。	岩瀬義昭
2	日本の職能組織・専門職組織	日本における作業療法士の組織のこれまでの歩みと、今後の課題について学ぶ。	岩瀬義昭
3	日本の作業療法士の養成	日本の作業療法士の養成と卒後教育・生涯教育について学ぶ。	岩瀬義昭
4	職業人としての責任	作業療法士としての社会的責任や作業療法士の普及、技術の維持・向上や後輩の育成について学ぶ。	岩瀬義昭
5	北海道の職能組織・専門職組織	北海道における作業療法士の組織のこれまでの歩みと、今後の課題について学ぶ。	本家寿洋
6	部門管理と運営	作業療法部門での組織の役割と機能を学ぶ。また、人事管理、財務管理、業務管理等の方法も学ぶ。	本家寿洋
7	職業倫理（1）	守秘義務や安全性の配慮、職種間連携のあり方について学ぶ。	本家寿洋
8	職業倫理（2）	研究倫理について学ぶ。	本家寿洋

【評価方法】

レポート提出課題100%で評価する。

【備 考】

教科書：本年度は使用しない

【学習の準備】

1. 各回の授業内容を確認して予習をすること（160分）。
2. 講義内容を必ず復習すること（80分）。
3. 学習課題が可能となるように復習すること（80分）。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

(DP2)近代医療は"チーム医療"がとても重要です。各医療職の専門性はますます進化していきますので、今後さらに"チーム医療力"が病院・施設などの"臨床力"として特に重要になります。自分の職種と他の職種のそれぞれの役割と専門性をきちんと理解し、患者と家族をチーム医療力でしっかりとサポートできる能力を身につけます。

【実務経験】

岩瀬義昭（作業療法士）
 本家寿洋（作業療法士）

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関での臨床経験や日本作業療法士協会役員経験を活かし、担当の講義を行う。

医療機関での臨床経験や北海道作業療法士会役員経験を活かし、担当の講義を行う。